

No.289

平成 21 年 10 月 23 日

# 宇工高だより

発行 山口県立宇部工業高等学校

編集 図書視聴覚部

URL: <http://www.ube-t.ysn21.jp>

E-mail: [ube-t@ysn21.jp](mailto:ube-t@ysn21.jp)

## 「図書館は悪くない選択肢だ」と大島さんは言う。

(「海辺のカフカ」 村上春樹著)

「15歳の誕生日がやってきたとき、僕は家を出て遠くの知らない街に行き、小さな図書館の片隅で暮らすようになる。」

2002年に出版された小説「海辺のカフカ」の一節です。「甲村図書館」の司書である「大島さん」は、学校に行かず毎日やってくる田村少年に対してこういいます。「図書館は悪くない選択肢だ。」

ノーベル文学賞受賞候補者として世界的に有名な村上春樹さんですが、この作品を発表するに当たり、インタビューに対して次のように答えています。「僕としては読者のみなさんに、解析とかそういうこと抜きで、総体としての物語を、情景を、なるべくそのままのかたちでぼっと受け入れてもらえればいいなと思っています。」

田村少年はこの後数々の試練に立ち向かうこととなります。そのスタートの場所である図書館は、長い時間をかけて作り上げられた人類の記憶庫です。

「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と昭和22年に始まった読書週間は、今年で63回目を迎えます。さまざまな本とのつきあいの中で、「図書館は贅沢な選択」です。

## 文字・活字文化の日

読書週間初日である10月27日は、「文字・活字文化の日」でもあります。知的で心豊かな生活、活力ある社会を実現するために、読書週間とあわせて、文章を読んだり書いたりする活動を見直し、さらに「文字・活字文化」への関心を深めていきたいものです。



### 文字・活字文化振興法 (平成十七年七月二十九日法律第九十一号)

第二条 この法律において「文字・活字文化」とは、活字その他の文字を用いて表現されたもの（以下この条において「文章」という。）を読み、及び書くことを中心として行われる精神的な活動、出版活動その他の文章を人に提供するための活動並びに出版物その他のこれらの活動の文化的所産をいう。

第八条 国及び地方公共団体は、学校教育において言語力の涵養が十分に図られるよう、効果的な手法の普及その他の教育方法の改善のために必要な施策を講ずるとともに、教育職員の養成及び研修の内容の充実その他のその資質の向上のために必要な施策を講ずるものとする。

## 国語に関する世論調査より (文化庁)

「文字・活字文化振興法」第八条にある言語力に関しては、文化庁が毎年「国語に関する世論調査」を実施しています。調査結果は文化庁HPに公表されていますが、昨年度は、「日本語を大切にしているか・国語に関する一般の人々の意識ほか」の調査が行われました。その中から、少し紹介してみると、

### 日本語を大切にしているか

毎日使っている日本語を大切にしているかどうかについて、「大切にしている」は76.7%、「大切にしていない」は4.6%。平成13年度調査と比較すると、「大切にしている」が8ポイント増加しているそうです。

### 「美しい日本語」とはどのような言葉か

「美しい日本語はある」と考える人に聞いた「美しい日本語」(選択肢の中から三つまで回答)は、6割を超える人が「思いやりのある言葉」を、5割近い人が「あいさつの言葉」を選択しており、上位2項目の順位は平成13年度調査の結果と同じでした。

割合が最も増加した項目は、「控え目で謙な言葉」、割合が最も減少した項目は、「アナウンサーや俳優などの語り方」でした。

「美しい日本語」とはどのような言葉か	平成20年度 (%)	平成13年度 (%)
思いやりのある言葉	62.5	64.7
あいさつの言葉	47.4	43.9
控えめで謙虚な言葉	40.0	28.8
素朴ながら話し手の人柄がにじみ出た言葉	30.7	31.3
短歌、俳句などの言葉	28.6	28.5
故郷の言葉	19.8	17.6
アナウンサーや俳優などの語り方	16.8	26.4

### 言葉の意味 ~ いずれも本来とは違う意味で使われることが多い

次の1~5の各言葉について、「どちらの意味だと思うか」という質問に対する「16歳~19歳の回答」の割合を示すと、次のようになっています。

\*各質問に対する残りの回答(アイ両方、アイとは別、分からない)は除く

- 手をこまねく (例文:手をこまねいて待っていた。)
  - ア 何もせずに傍観している (61.1%)
  - イ 準備して待ち構える 19.4%
- 時を分かつたず (例文:事件の後には、時を分かつたず、厳重な警備が行われた。)
  - ア すぐに 58.3%
  - イ いつも 19.4%
- 破天荒 (例文:彼の人生は破天荒だった。)
  - ア だれも成し得なかったことをすること 16.9%
  - イ 豪快で大胆な様子 64.2%
- 御の字 (例文:70点取れば御の字だ。)
  - ア 一応、納得できる 51.4%
  - イ 大いに有り難い 38.5%
- 敷居が高い (例文:あそこは敷居が高い。)
  - ア 相手に不義理などをしてしまい、行きにくい 42.1%
  - イ 高級過ぎたり、上品過ぎたりして、入りにくい 45.6%

\*正解 1(ア) 2(イ) 3(ア) 4(イ) 5(ア)

高校を含む若者の答えについて示しましたが、文化庁HPには各年代の結果もあります。「今回尋ねた五つの言葉すべてにおいて、本来とは違う意味で使われることが多い」という結果報告に驚きます。

## 11月の予定

- 11月20日(金) 山工祭1日目 保護者公開
- 11月21日(土) 山工祭2日目 一般公開
- 11月24日(火) 山工祭代休